

2017 JSFN

第15回

日本生殖看護学会 学術集会



日本生殖看護学会
Japanese Society of Perinatal Nurses

生殖看護を 意思決定支援の視点から 再考する

2017年 9月 9日 (土) 10日 (日)

会場 新潟日報メディアシップ 2階 日報ホール

学術集会長 有森 直子 (新潟大学大学院保健学研究科)

シンポジウム (9月10日)

医療は
不妊状態にある人々の
意思決定の支援をしているか

問題提起者: 河合 蘭 氏 (出産ジャーナリスト)

指定発言者: 吉村 泰典 氏 (生命の環境研究所)

村上 貴美子 氏 (蔵本ウィメンズクリニック)

赤星 ポテ子 氏 (妊活イラストレーター)

教育講演 (9月10日)

不妊クリニックから
産科クリニックへの橋渡し
- 切迫流産について - (仮)

荒川 修 氏

(荒川・大桃エンゼルマザークリニック院長)

(9月9日)

・不妊症看護認定看護師ポストコース講座
(主催: 聖路加国際大学)

・第12回生殖看護実践セミナー



演題登録用
バーコード

演題申込締切

2017年 5月 15日 (月) まで



参加申込用
バーコード

事前参加登録受付

2017年 8月 14日 (月) まで

※バーコードが読み取れない場合は、学術集会ホームページ(<http://jsfn15.jp.org/>)より御登録ください。

プログラム

※プログラムは予告なく変更する場合があります。学術集会ホームページにてご確認ください。

2017年9月9日(土) ※別途参加申込が必要となります。

午前	不妊症看護認定看護師ポストコース講座(主催: 聖路加国際大学)
午後	第12回生殖看護実践セミナー

2017年9月10日(日)

9:00	開場・受付開始
9:30~9:50	開会の辞 会長講演: 有森 直子 氏(新潟大学大学院保健学研究科)
10:00~11:10	一般演題(口演)発表
11:15~12:15	教育講演「不妊クリニックから産科クリニックへの橋渡し- 切迫流産について- (仮)」
12:25~13:25	ランチョンセミナー「受精着床環境と次世代の健康を考える」 講師: 福岡 秀興 氏(早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構) 座長: 高桑 好一 氏(新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター 教授) 共催企業: 株式会社パートナーズ
13:30~14:00	総会
14:05~15:15	シンポジウム「医療は不妊状態にある人々の意思決定の支援をしているか」 問題提起者: 河合 蘭 氏(出産ジャーナリスト) 指定発言者: 吉村 泰典 氏(生命の環境研究所)、 村上 貴美子 氏(蔵本ウィメンズクリニック)、 赤星 ボテ子 氏(妊活イラストレーター)
15:20~16:20 (同時進行)	一般演題(ポスター)発表 ----- インフォメーションエクステンジ
16:20~16:30	閉会の辞

参加費

※振込先は学術集会ホームページをご覧ください。

会員

非会員

学生(大学院生・研修生は除く)

事前登録 **5,000** 円
当日参加 **6,000** 円

事前登録 **6,000** 円
当日参加 **7,000** 円

事前登録 **各1,000** 円
当日参加

会場案内

新潟日報メディアシップ2階 日報ホール(新潟市中央区万代3丁目1-1)



新潟駅から

- バスで約5分
「万代口」バスターミナルより「BRT青山方面行き」に
乗車し、「万代シティ」バス停で下車。
- タクシーで約5分
- 徒歩で約10分

新潟空港から

- リムジンバスで約25分(新潟駅まで)
リムジンバスは新潟駅への直行便となります。
ご注意ください。
- タクシーで約15分

※駐車場が限られますので、公共交通機関で
お越しくださいますようお願いいたします。
駐車サービス券の発行はありません。

■お問い合わせ先

第15回 日本生殖看護学会学術集会 事務局
(新潟大学大学院 保健学研究科)
〒951-8518 新潟県新潟市中央区旭町通2番町746
TEL/FAX: 025-227-0948
E-mail: jsfn15-office@clg.niigata-u.ac.jp

第15回学術集会 事務局公式ホームページ
<http://jsfn15.jpn.org/>

